



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月11日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社フォーバルテレコム

コード番号 9445 URL <http://www.forvaltel.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 谷井 剛

問合せ先責任者 (役職名) 取締役

(氏名) 山本 忠幸

TEL 03-3233-1301

四半期報告書提出予定日 平成27年11月11日

配当支払開始予定日

平成27年12月10日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	6,649	11.5	328	9.8	351	23.6	223	43.3
27年3月期第2四半期	5,961	△0.5	299	46.4	284	44.5	156	33.2

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 224百万円 (43.3%) 27年3月期第2四半期 156百万円 (33.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	13.40	—
27年3月期第2四半期	9.35	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第2四半期	6,304	1,939	30.6	115.45
27年3月期	5,592	1,848	32.9	110.05

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 1,927百万円 27年3月期 1,837百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	7.00	—	8.00	15.00
28年3月期	—	7.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	8.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,600	9.8	630	8.3	650	14.5	430	40.9	25.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期2Q	16,693,200 株	27年3月期	16,693,200 株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	— 株	27年3月期	— 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期2Q	16,693,200 株	27年3月期2Q	16,693,200 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載している業績見通し等の将来に関する記述は、当社が発表日現在において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、今後様々な要因によって予測数値と異なる可能性があります。業績予想等の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、政府による成長戦略や質的・量的金融緩和の継続を背景に企業収益の向上・雇用情勢の改善など緩やかな回復基調が見られるものの、中国経済の減速やヨーロッパにおける難民問題などの不安要素があり、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社グループの中核的な事業領域である情報通信分野では、移動系超高速ブロードバンド接続サービスの契約数が急拡大し、ビジネスにおける効果的な活用や急増したデータ量への対応・セキュリティが課題となっております。

このような環境の下で、当社グループは、中小法人向けのサービスである法人向けVoIPサービス、おとくライン、FMC (Fixed Mobile Convergence) サービス、個人向けのインターネットサービス等「IP&Mobileソリューション」と位置付ける利便性の高いサービスの拡販を中心に提供しております。

具体的には、当社及び当社連結子会社である㈱FISソリューションズにおいては、法人を対象とした光ファイバー対応IP電話「FTフォン(スマートひかり)」、「おとくライン」及びスマートフォンを利用したFMCサービス「ツーウェイスマート」を中心に、個人向けのインターネットサービス、情報通信機器販売等を提供しております。

当社連結子会社である㈱トライ・エックス及びタクトシステム㈱においては、当社サービスの利用顧客からのニーズが強い「ドキュメント・ソリューション」を提供しており、上流工程から最終工程まで一貫したサービスの提供が可能となっております。

また、当社及び当社連結子会社である㈱保険ステーションにおいては、当社サービスを利用している顧客へ「経営支援コンサルティング」を提供しております。

これらにより、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高が66億49百万円(前年同四半期比11.5%増)、営業利益が3億28百万円(前年同四半期比9.8%増)、経常利益が3億51百万円(前年同四半期比23.6%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益が2億23百万円(前年同四半期比43.3%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

《IP & Mobileソリューション事業》

「IP & Mobileソリューション事業」では、VoIPサービス、モバイルサービス等の情報通信サービス全般を提供しております。当第2四半期連結累計期間におきましても、新サービスに伴う売上高の増加とそのサービスに伴う先行するコストの増加により、売上高は44億47百万円(前年同四半期比7.2%増)、セグメント利益は37百万円(前年同四半期比60.3%減)となりました。

《ドキュメント・ソリューション事業》

「ドキュメント・ソリューション事業」では、印刷及び商業印刷物の企画・制作等を行っております。当第2四半期連結累計期間におきましても堅調に推移しており、売上高は9億48百万円(前年同四半期比22.3%増)、セグメント利益は1億66百万円(前年同四半期比115.7%増)となりました。

《コンサルティング事業》

「コンサルティング事業」では、経営支援コンサルティング、保険サービス及びセキュリティサービス等を提供しております。当第2四半期連結累計期間におきましても堅調に推移しており、売上高は12億53百万円(前年同四半期比21.5%増)、セグメント利益は1億32百万円(前年同四半期比1.4%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債、純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産の残高は63億4百万円となり、前連結会計年度末比7億12百万円の増加となりました。これは主に、現金及び預金の増加(1億76百万円)、前払費用の増加(1億55百万円)、未収入金の増加(1億83百万円)及び長期前払費用の増加(1億65百万円)によるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債の残高は43億64百万円となり、前連結会計年度末比6億21百万円の増加となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の減少(63百万円)及び借入金の増加(5億60百万円)によるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における非支配株主持分の残高は12百万円となりました。また、純資産の残高は19億39百万円となり、前連結会計年度末比91百万円の増加となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上及び剰余金の配当によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ1億76百万円増加し、10億35百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの増減要因は次のとおりであります。

<営業活動によるキャッシュ・フロー>

営業活動の結果使用した資金は、1億55百万円（前年同四半期は89百万円の獲得）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益3億50百万円、未収入金の増加額1億83百万円、前払費用の増加額2億74百万円及び長期前払費用の増加額1億65百万円等によるものです。

<投資活動によるキャッシュ・フロー>

投資活動の結果使用した資金は、76百万円（前年同四半期は3億16百万円の獲得）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出27百万円及び無形固定資産の取得による支出44百万円等によるものです。

<財務活動によるキャッシュ・フロー>

財務活動の結果獲得した資金は、4億9百万円（前年同四半期は2億93百万円の使用）となりました。これは主に、短期借入金の純増加額6億94百万円、長期借入金の返済による支出1億33百万円及び配当金の支払額1億33百万円等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成27年5月14日の決算短信で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	858,203	1,035,176
受取手形及び売掛金	1,926,489	1,883,811
商品及び製品	34,956	132,863
仕掛品	64,020	46,246
原材料及び貯蔵品	28,536	32,009
前払費用	654,131	809,776
未収入金	492,163	675,635
その他	207,251	217,307
貸倒引当金	△13,746	△15,639
流動資産合計	4,252,006	4,817,187
固定資産		
有形固定資産	142,880	130,209
無形固定資産		
のれん	51,669	41,608
その他	126,962	142,640
無形固定資産合計	178,631	184,249
投資その他の資産		
長期前払費用	803,627	969,230
その他	259,477	259,705
貸倒引当金	△44,529	△56,118
投資その他の資産合計	1,018,574	1,172,816
固定資産合計	1,340,086	1,487,275
資産合計	5,592,092	6,304,462
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,296,221	1,232,232
短期借入金	566,350	1,227,017
未払金	1,059,325	1,021,589
未払法人税等	73,542	114,716
賞与引当金	80,245	98,862
役員賞与引当金	51,750	31,069
その他	383,434	507,152
流動負債合計	3,510,869	4,232,640
固定負債		
長期借入金	100,000	—
退職給付に係る負債	113,832	122,286
その他	18,893	9,990
固定負債合計	232,726	132,276
負債合計	3,743,595	4,364,917

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	542,354	542,354
資本剰余金	42,353	42,353
利益剰余金	1,252,441	1,342,534
株主資本合計	1,837,149	1,927,242
非支配株主持分	11,347	12,302
純資産合計	1,848,497	1,939,544
負債純資産合計	5,592,092	6,304,462

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	5,961,727	6,649,603
売上原価	4,491,606	4,617,582
売上総利益	1,470,120	2,032,021
販売費及び一般管理費	1,171,028	1,703,613
営業利益	299,091	328,407
営業外収益		
受取利息	163	105
違約金収入	10,354	27,772
その他	4,446	5,152
営業外収益合計	14,964	33,030
営業外費用		
支払利息	6,558	6,999
持分法による投資損失	22,161	1,219
その他	857	1,564
営業外費用合計	29,577	9,784
経常利益	284,478	351,653
特別利益		
固定資産売却益	—	213
持分変動利益	9,728	—
特別利益合計	9,728	213
特別損失		
固定資産売却損	156,278	—
固定資産除却損	639	1,735
減損損失	5,267	—
その他	9,206	—
特別損失合計	171,391	1,735
税金等調整前四半期純利益	122,815	350,131
法人税、住民税及び事業税	26,058	110,939
法人税等調整額	△59,997	14,598
法人税等合計	△33,939	125,538
四半期純利益	156,754	224,593
非支配株主に帰属する四半期純利益	709	954
親会社株主に帰属する四半期純利益	156,045	223,638

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	156,754	224,593
四半期包括利益	156,754	224,593
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	156,045	223,638
非支配株主に係る四半期包括利益	709	954

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	122,815	350,131
減価償却費	54,745	54,648
減損損失	5,267	—
のれん償却額	10,060	10,060
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	3,957	13,482
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△3,982	18,616
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△7,500	△20,680
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	861	8,454
受取利息及び受取配当金	△188	△125
支払利息	6,558	6,999
違約金収入	△10,354	△27,772
持分法による投資損益 (△は益)	22,161	1,219
持分変動損益 (△は益)	△9,728	—
有形固定資産売却損益 (△は益)	156,278	△213
固定資産除却損	639	1,735
売上債権の増減額 (△は増加)	96,522	30,919
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△43,540	△83,606
未収入金の増減額 (△は増加)	△32,346	△183,481
前払費用の増減額 (△は増加)	△165,003	△274,369
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	11,364	△10,231
長期前払費用の増減額 (△は増加)	△118,096	△165,602
その他の固定資産の増減額 (△は増加)	△2,187	—
仕入債務の増減額 (△は減少)	△90,875	△61,255
未払金の増減額 (△は減少)	81,588	△30,780
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	39,706	151,553
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	△3,300	—
その他	△1,358	△18,585
小計	124,066	△228,884
利息及び配当金の受取額	180	125
利息の支払額	△6,282	△7,107
法人税等の支払額	△82,275	△69,764
違約金の受取額	53,659	150,451
営業活動によるキャッシュ・フロー	89,347	△155,179

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△27,299	△27,647
有形固定資産の売却による収入	350,000	235
無形固定資産の取得による支出	△12,339	△44,772
貸付けによる支出	△2,500	△7,800
貸付金の回収による収入	9,031	3,070
敷金の差入による支出	—	△713
敷金の回収による収入	—	691
投資活動によるキャッシュ・フロー	316,892	△76,934
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△5,615	694,665
長期借入金の返済による支出	△131,998	△133,998
配当金の支払額	△133,442	△133,670
リース債務の返済による支出	△22,515	△17,908
財務活動によるキャッシュ・フロー	△293,571	409,087
現金及び現金同等物に係る換算差額	△10	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	112,657	176,973
現金及び現金同等物の期首残高	894,390	858,203
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,007,047	1,035,176

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	IP & Mobile ソリューション 事業	ドキュメント・ ソリューション 事業	コンサルティング 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,146,462	775,590	1,032,090	5,954,143	7,583	5,961,727
セグメント間の内部 売上高又は振替高	12,849	4,063	2,991	19,904	-	19,904
計	4,159,311	779,654	1,035,082	5,974,048	7,583	5,981,631
セグメント利益	94,736	77,132	134,848	306,717	3,159	309,876

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産管理事業を含んでおりません。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	306,717
「その他」の区分の利益	3,159
セグメント間取引消去	△724
のれんの償却額	△10,060
四半期連結損益計算書の営業利益	299,091

3. 報告セグメントの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「IP&Mobileソリューション事業」セグメントにおいて遊休資産の減損処理を行っております。なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間において5,267千円であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	I P & M o b i l e ソリューション 事業	ドキュメント・ ソリューション 事業	コンサルティング 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,447,032	948,877	1,253,693	6,649,603	—	6,649,603
セグメント間の内部 売上高又は振替高	13,062	6,922	3,223	23,208	—	23,208
計	4,460,094	955,799	1,256,917	6,672,812	—	6,672,812
セグメント利益	37,621	166,392	132,989	337,003	—	337,003

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、従来、不動産管理事業を含んでおりましたが、前連結会計年度中に不動産管理事業の対象物件を売却したため、当第2四半期連結累計期間において該当する事業はありません。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	337,003
「その他」の区分の利益	—
セグメント間取引消去	1,464
のれんの償却額	△10,060
四半期連結損益計算書の営業利益	328,407